

BETHEL 2010年5月号 (第82号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>



3階南病棟の春の恒例行事、道後公園へのお花見が今年も無事に行われました。

人工呼吸器をつけた患者様も行かれる為、事故や不備が起こらないように一か月前から万全の準備をして臨んでいます。

今年は例年になく寒さと春の長雨に見舞われていた為、桜は咲いているか？天候はどうか？と心配しましたが、そこは日頃の心がけがよいせいか？！今年も雨に降られることなく楽しい一時を過ごすことができました。はしゃぐお孫さんや息子さんに囲まれながら、兄弟姉妹と共に、ご夫婦仲睦まじく、等など思い思いに散策です。主治医や病棟スタッフ、リハビリ課や管理課のスタッフが堅苦しい制服を脱ぎ、桜を見上げて談笑しながら患者様、ご家族と歩く姿を見ていると、ともすればうつむき加減で早足になってしまう毎日を反省。「寄り添う」こととはまず「足並みを揃える」ことからだなあと実感します。

留守を守るスタッフは、公園に行けない方達とベテルでのお花見。神経難病の方の中には、意識があっても目を開けることができない方もおられます。外に出て風の冷たさや自然の匂いを肌で感じて頂くこと。「寒いね」「今年も来たね」と声をかけながら、同じ気持ちで同じ時を過ごすこと。これも私達の大切にしていることです。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(3階南病棟師長 河上 真理)





難病のリハビリテーション(2)

今回は特殊疾患病棟における作業療法についてご紹介します。

特殊疾患病棟である当院3階南病棟は、いわゆる難病病棟といわれ、進行性の疾患を抱える患者様が多く入院されています。入院生活または在宅生活へ向けて、少しでも不安を解消し、自分らしく過ごして頂くために、病状の進行に先立って生活面での援助を行っています。

< ① 安心して過ごせる工夫をします >

すぐにスタッフが呼べるようにナースコールスイッチの選定・設定を行います。

手足で軽く触れれば信号を伝えられるスイッチから、顔の筋肉や目の動きを読み取る物まで各種揃えています。



これらのスイッチは、専用のパソコンなどの機器と繋ぐことで、文書を書くなど意志伝達を行う事ができ、またTVなどのリモコン操作を行うことも出来ます。



< ② 日常生活の工夫をします >

身の回りの事は少しでも自分でしたいもの・・・

例：手が挙がりにくくなった場合

- ・物の位置を低くする
- ・腕を台の上に乗せる
- ・腕を支える器具を使う

など、環境整備や方法を提案していきます。



全体としては・・・

- ・物の位置や場所の調整
- ・ベッドや車椅子など道具の選定
- ・自助具の選定
- ・動作方法の指導
- ・介助者への援助方法の指導

など、療養環境の整備を早めに提案し、少しでも安楽に過ごして頂けるよう援助を行っています。



何か気になる事がありましたら、お気軽にリハビリスタッフまで声を掛けて下さい。

(リハビリテーション課 作業療法士 目見田 承)

外来からのお知らせ

◎ゴールデンウィーク休診のお知らせ

5月1日(土)～5日(水)は外来全科休診となります。急な体調不良がある場合は医師・看護師が当直していますので、まずはお電話にてご相談下さい。

◎5月精神科・神経科外来診療日のお知らせ (豊田 泰孝 医師)

5月19日(水)

◎火曜日の愛大医師による内科外来のお知らせ

6月29日(火)まで下記のとおり、西川典子 医師と辻井智明 医師の診療となります。なお7月から毎週火曜日、西川典子 医師の診療となります。

★ 西川典子 医師・・・5/11、5/25、6/8、6/22

★ 辻井智明 医師・・・5/18、6/1、6/15、6/29

ボランティア説明会のご案内

医療法人聖愛会の各施設(松山バテル病院・道後バテルホーム・バテル三番町クリニック)で継続的にボランティア活動を希望される方々を対象に、下記のとおり「ボランティア説明会」(養成講座)を開催致します。直接、受付に申し込むか、下記までご連絡下さい。(参加費は無料です。)

※ 実際に活動を始めるかどうかは、この講座を受講し説明を聞いてから決めていただいて結構です。

※ すでにボランティアを開始して下さっている方で、まだこの講座を受けていない方は、必ずこの機会に受けていただくようお願い致します。

【日 時】5月22日(土) 午後1時～3時20分

【場 所】松山バテル病院 4階チャペル

【申込み】松山バテル病院 総務医事課ボランティア係(渡邊) 〆切り：5月19日(水)

TEL:089-925-5000(代) FAX:089-925-5599(代)

E-mail:volunteer@bethel.or.jp

日 時	内 容
13:00～	理事長挨拶 (医療法人聖愛会理事長 森 洋二)
13:10～	講義① 病院・施設ボランティアの概要と心得 (松山バテル病院チャプレン 村井 仁)
14:10～	講義② 高齢者への配慮と日常生活の援助法 (松山バテル病院特殊疾患病棟主任補佐 中野 由美)
15:00～	講義③ ボランティアの現場から (実際に活動中のボランティアより)
15:20	終了予定

うぐいす
ベテル旬会

鶯の
声聞き分ける
日永かな
(千田尾元子)

五月晴れ
真鯉と緋鯉 河連ね
(山下早知子)

春の日の
山川草木 いちり立つ
(丸山 豊)

桜の絵
書く気そろうに
筆わずれ
(門田 節子)

空霞む
黄砂の飛来 海越えて
(樋口 宏)

里若葉
赤きもありて
煌きぬ
(もりのりこ)

ほおじろの
朝日をあびて
餌を追う
(猪野 詩平)

一言も
洩らさぬ姿勢
花いかだ
(宮岡 絹子)

婚活や
ハンドル軽き 花吹雪
(平岡 恵風)

ぜんまいの
くるりと巻きし 頭かな
(杷瑠子)

◎ 投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。

※ 『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2010年4月23日